

参考文献

邦語文献

- 愛敬浩二、2003a、『近代立憲主義思想の原像』法律文化社
- 阿尾安泰、2010、「演劇をめぐる 『演劇に関するダランベール氏への手紙』」桑瀬章二郎編『ルソーを学ぶ人のために』世界思想社
- 青木康、1997、『議員が選挙区を選ぶ——18世紀イギリスの議会政治』山川出版社
- 明石紀雄、1977、「ジェファソンのフランス」『国際関係学研究』No.3、津田塾大学
- 浅野俊哉、2008、「『国家的なるもの』の再考—ネグリがスピノザからオミットする箇所をめぐる』『現代思想』5月号
- 浅田實、1989、『東インド会社』講談社（現代新書）
- 芦部信喜、1983、『憲法制定権力』東大出版会
- 芦部信喜、1992、『憲法学1 憲法総論』有斐閣
- 安藤隆穂、2007、『フランス自由主義の成立 公共圏の思想史』名古屋大学出版会
- 安藤高行、1983、『近代イギリス憲法思想史研究』御茶の水書房
- 安藤高行、1993、『一七世紀イギリス憲法思想史—ホップズの周辺—』法律文化社
- 石井幸三、1975、「ヘイルの法思想—イギリス近代法思想史研究（二）—」『阪大法学』94号
- 石井幸三、1977、1979、「ブラックストンの法思想（一）（二）」『龍谷法学』10巻3号、12巻2号
- 石崎学、2007、『人権の変遷』日本評論社
- 石塚久郎編、2014、『イギリス文学入門』三修社
- 伊藤恭彦、1999、「シュトラウス・ロールズ・プルーラリズム」『日本政治学会年報 20世紀の政治学』岩波書店
- 犬塚元、1997、「エドマンド・バーク、習俗（マナーズ）と政治権力」『国家学会雑誌』110巻7・8号
- 犬塚元、2004、『デイヴィッド・ヒュームの政治学』東京大学出版会
- 井上茂、1958「最高法規の思想 成文化への過程」『法と道徳 日本法哲学会年報』有斐閣
- 入江正俊、1991、「ボリングブルックの18世紀イギリス外交観」『政経研究』28巻1号
- 入江正俊、1992、「ボリングブルックの宗教観」『政経研究』29巻1号
- 入江正俊、1998、「ボリングブルックのイギリス君主制観」『政経研究』34巻4号
- 入江正俊、1999、「ボリングブルックの愛国者国王論」『政経研究』36巻2号
- 岩田靖夫、1999、「アリストテレスの『政治学』における市民と国制の概念」『聖心女子大学論叢』九二集
- 岩田靖夫、2001、「アリストテレス『政治学』における『中間の国制』」『思想』一月号、920号

- 岩田靖夫、2010、『アリストテレスの政治思想』岩波書店
- 内田力蔵、1968、「イギリス法における『個人的自由の権利』について—ブラックストンの『絶対権』の観念を中心とするひとつの覚書—」東大社研編『基本的人権4 各論1』東大出版会
- 浦田一郎、1987、『シエースの憲法思想』勁草書房
- 浦田一郎、1988、「自然権と憲法制定権力」『一橋大学研究年報 法学研究』18
- 浦田一郎、1993、「シエースの国民主権論」高橋誠編『中央大学社会科学研究所研究報告12 フランス革命とは何か』中央大学社会科学研究所
- 大久保桂子、1997、「二つの海洋国家—オランダとイギリス」長谷川・大久保・土肥『世界の歴史—七 ヨーロッパ近世の開花』中央公論社
- 大隈義和、1988、『憲法制定権の法理』九州大学出版会
- 岡道雄、1999、「『法律について』解説」、キケロー、岡道雄訳『キケロー選集8』岩波書店
- 大野精三郎、1966、『歴史家ヒュームとその社会哲学』岩波書店
- 小田川大典、2007、「崇高と政治理論—バーク、リオタール、あるいはホワイト」『年報政治学2006—II』日本政治学会
- 角田幸彦、2006、『キケローにおける哲学と政治—ローマ精神史の midpoint』、北樹出版
- 樺山紘一、1983、「中世社会と法」長尾・田中編『現代法哲学 第二巻法思想』東大出版会
- 荻谷千尋、2006、「名誉の政治学—バークの政党論を手掛かりに」『政策科学』14巻1号
- 荻谷千尋、2007、「バークの代表論」『政策科学』15巻1号
- 荻谷千尋、2008、「バークとブリテン領インドの司法行政」『政策科学』16-1
- 荻谷千尋、2012、「名誉の殿堂—後期バークにおける美德と名誉の観念」『政策科学』19巻4号
- 川北稔、1997、「環大西洋革命の時代」『岩波講座 世界歴史—七 環大西洋革命』岩波書店
- 川合清隆、2007、『ルソーとジュネーブ共和国』名古屋大学出版会
- 川出良枝、1996、『貴族の徳、商業の精神—モンテスキューと専制批判の系譜』東京大学出版会
- 川出良枝、2000、「名誉と徳」『思想』913号
- 川崎修、2005、『アレント—公共性の復権』講談社
- 川崎修、2010a、『ハンナ・アレントの政治理論—アレント論集1』岩波書店
- 川崎修、2010b、『ハンナ・アレントと現代思想—アレント論集2』岩波書店
- 川崎修、2010c、『「政治的なるもの」の行方』岩波書店
- 川原彰、2006、『現代市民社会論の新地平』有信堂
- 岸本広司、1989、『バーク政治思想の形成』御茶の水書房
- 岸本広司、2000、『バーク政治思想の展開』御茶の水書房
- 岸本広司、2011、「ウィリアム・テンプレルの統治論」『岡山大学法学会雑誌』60巻4号

- 北原仁、2002、「身分制議会と立憲主義（一）（二）」『駿河台法学』十五卷二号、一六卷一号
- 一、2003、「歴史と立憲主義—スペイン、フランスおよびイギリス—」『駿河台法学』一七卷一号
- 木村俊道、2003、『顧問官の政治学—フランシス・ベイコンとルネサンス期イングランド』木鐸社
- 木村俊道、2010、『文明の作法』ミネルヴァ書房
- 草薙喜義、1993、「J・プリーストリーにおける『自由論』」『法政大学教養部紀要社会科学編』八七号
- 栗城壽夫、1993、「立憲主義の現代的課題」全国憲法研究会編『憲法問題』一四号
- 桑島秀樹、2012、「パトロン政治家バークを描くジェイムズ・バリー—忘れられた十八世紀アイルランド人画家の葛藤」『人間科学研究（広島大学大学院総合科学研究科紀要 I）』7巻
- 小池滋、1999、『ゴシック小説を読む』岩波書店
- 小島秀信、2007、「エドモンド・バークにおける文明社会と経済秩序」『政治思想研究』7号
- 小林直樹、1961、『憲法の構成原理』東大出版会
- 小林弘、1990、「ホッブズによるコークの *Artificial Reason* 批判について」ヨシタ・三島編『法の理論 10』成文堂
- 小松春雄、1961、『イギリス保守主義史研究』御茶の水書房
- 小松春雄、1986、『評伝 トマス・ペイン』中央大学出版部
- 小山貞雄、1996「ブラックストン著『イングランド法積義』の歴史的意義」『法学』60巻1号、東北大学法学会
- 斉藤真、1978、「国家創設としての憲法制定」『思想』七六一号
- 阪上孝、1999、『近代的統治の誕生』岩波書店
- 阪口正二郎、2001、『立憲主義と民主主義』日本評論社
- 坂本達哉、1995、『ヒュームと文明社会』創文社
- 阪本昌成、2000、「立憲主義の歴史とその展開」阪本編『立憲主義—過去と現在の間』有信堂
- 佐々木武、1972、「『スコットランド学派』における『文明社会』論の形成」『国家学会雑誌』八五巻七・八号
- 佐々木毅、1987、「ヒュームと公共精神の問題」『思想』10月号
- 佐々木毅・鷲見誠一・杉田敦、1995、『西洋政治思想史』、北樹出版
- 佐々木毅、2003、『よみがえる古代思想 「哲学と政治」講義 1』講談社
- 佐々木毅、2012、『政治学講義 第二版』東京大学出版会
- 佐藤淳二、2013、「主体についての逆説—デイドロとルソーの俳優論への序説」『思想』2013年12月号

柴田寿子、2009、『リベラル・デモクラシーと神権政治』東京大学出版会
初宿正典、一九七四、「抵抗権論の史的考察序説」（一、二）『法学論叢』九四巻一号、九五巻二号
白井厚、1993、「アメリカ植民地の独立革命 英仏の狭間で」高橋誠編『中央大学社会科学研究所研究報告 12 フランス革命とは何か 現代史認識の再建を目指して』中央大学社会科学研究所
末富浩、2014、『エドモンド・バーク 政治における原理とは何か』昭和堂
壽里竜、2005、「哲学的精神と時代の精神」中才敏郎編『ヒューム読本』法政大学出版局
壽里竜、2011、「訳者解題」『思想』12月号、岩波書店
杉田敦、2004、「憲法と政治」全国憲法研究会編『憲法問題』一五号
杉山忠平、1963、「理性と革命」『思想』7月号、岩波書店
杉山忠平、1974、『理性と革命の時代に生きて』岩波書店
杉山忠平、1979、「プリーストリとスミス」『思想』1月号、岩波書店
杉山忠平、1981、「ウィリアム・コベットのプリーストリ批判」『一橋論叢』九月号
鈴木美津子、2002、『ルソーを読む英国作家たち』国書刊行会
鷲見誠一、1995、「中世政治思想」佐々木・鷲見・杉田『西洋政治思想史』北樹出版
——、1996、『ヨーロッパ文化の原型』南窓社
芹沢斉、1979、「立憲主義の古典的伝統（一・二）」『神奈川法学』一五巻一号、一五巻二・三号
——、1988、「立憲主義」芦部信喜編『別冊法学教室 憲法の基本問題』有斐閣
高瀬暢彦、1991、「E・バークの憲法（constitution）観」『政経研究』28巻1号、日本大学法学会
高田康成、1991、「バークとキケロ あるいは失われた伝統を求めて」高松雄一編『想像力の変容 イギリス文学語諸相』研究社出版
高野清弘、1990、『トマス・ホッブズの政治思想』御茶の水書房
高野敏樹、1998、『憲法制定権力と主権 憲法保障の視点からみたその意義と課題』青潮社要』田園調布学園大学
高野敏樹、2003、「憲法制定権力とアンシャン・レジームの思想基盤」『人間文化研究』田園調布学園大学短期大学部
高野敏樹、2007、「フランス革命期におけるシェイエスの憲法制定権力論と社会契約」『上智短期大学紀要』27
高野敏樹、2008、「社会契約と主権（1）」『上智短期大学紀要』28
高野敏樹、1999、2000、2001、「革命期シェイエスにおける憲法制定権力論（1～3）」『紀高橋和則、2000、「トマス・ペインと憲法制定権力」『法学新報』107巻3・4号
高橋和則、2001、「エドモンド・バークと主権国家—ウエストファリア体制擁護の論理」池庄司敬信編『体制擁護と変革の思想』中央大学出版部

- 高橋和則、2004、「ヒュームの国際秩序思想」『政治思想研究』4号、政治思想学会
- 高橋和則、2004、「『他者』とデモクラシー」星野智編『公共空間とデモクラシー』中央大学出版部
- 高橋和則、2007、2008、「コモン・ロー史と国制（上・下）」『法学新報』114巻3・4号、5・6号
- 高橋和則、2009、「専制・マルティチュード・超法規的なもの」『法学新報』116巻1・2号
- 高島通敏、2012、『政治学への道案内』講談社
- 高濱俊幸、1996、『言語慣習と政治 ボーリングブルックの時代』木鐸社
- 高濱俊幸、1999「自由概念をめぐる戦略」『思想』901号、岩波書店
- 高濱俊幸、2001、「二つの革命とバークの自由論」恵泉女学園大学英米文化学科編『英米文化の光と陰』彩流社
- 立川潔、2004、「市民的自由と洗練された習俗」『経済学論纂』四四巻五・六号、中央大学
- 田中秀夫、1996、「ファーガソンのアメリカ論」『文明社会と公共精神—スコットランド啓蒙の地層』昭和堂
- 田中秀夫、1998、『共和主義と啓蒙—思想史の視野から』ミネルヴァ書房
- 田中浩、1982、『ホップズ研究序説』御茶の水書房
- 谷澤正嗣、2002、「現代リベラリズムにおける立憲主義とデモクラシー」飯島・川岸編『憲法と政治の対話』新評論
- 千葉眞、1989、「現代国家と正統性の危機—S・S・ウォリンのデモクラシー論」『思想』10月号、no. 784、岩波書店
- 塚田富治、1996、『ベイコン』研究社
- 柘植尚則、2009、『イギリスのモラリストたち』研究社
- 辻村みよ子、1992、『人権の普遍性と歴史性』創文社
- 筒井若水、1971、『戦争と法』東大出版会
- 土井美德、2006、『イギリス立憲主義の源流—前期ステュアート時代の統治と「古来の国制論」』、木鐸社
- 土井美德、2013、「初期バークにおける政治的保守主義の形成（上）」『創価法学』43巻2号
- 直江真一、「邦訳はしがき」『法政研究』67巻2号、九州大学法政学会
- 永井義雄、1962、『イギリス急進主義の研究』御茶の水書房
- 永井義雄、1996、『イギリス近代社会思想史研究』未来社
- 中澤信彦、2009、『イギリス保守主義の政治経済学』ミネルヴァ書房
- 中島義治、1973「ブラックストーンの政府論」竹原良文編『フランス革命と近代政治思想の転回』草薙書房
- 中野勝郎、2005、「『代表なければ課税なし』解説」遠藤泰生編『史料で読む アメリカ文化史1 植民地時代 15世紀末—1770年代』東大出版会

- 中野好之、1973、「エドモンド・バークとフランス革命」中村雄二郎編『思想史の方法と課題』東大出版会
- 中野好之、1977、『評伝バーク アメリカ独立戦争の時代』みすず書房
- 永見文雄、1979、「解説」『ルソー全集』8巻、白水社
- 南院泰美、1969、「エドモンド・バークとアメリカ革命—状況の論理としての憲法論を中心に」『神戸法学雑誌』一八巻三・四号
- 長谷川史明、1998、「西洋立憲主義前史」『史境』三七号
- 、2004、「西洋立憲主義思想史における公会議主義の評価」『志学館法学』五号
- 長谷部恭男、2000、『比較不能な価値の迷路』東大出版会
- 、2004、『憲法 第3版』新世社
- 、2005、「日本の立憲主義よ、どこへ行く？」『論座』二〇〇五年六月号
- 長谷部恭男、2007、「憲法制定権力の消去可能性について」『岩波講座憲法 6 憲法と時間』岩波書店
- 浜渦哲夫、2009、『イギリス東インド会社 軍隊・官僚・総督』中央公論新社
- 羽田正、2007、『興亡の世界史 15 東インド会社とアジアの海』講談社
- 早尾貴紀、2008、『ユダヤとイスラエルの間』青土社
- 半沢孝麿、1965、「思想家としてのエドモンド・バーク—一七八〇年まで—」日本政治学会編『年報政治学 政治意識の理論と調査』岩波書店
- 樋口陽一、1973、『近代立憲主義と現代国家』勁草書房
- 、1992、『比較憲法 第三版』青林書院
- 樋口陽一、1993「『準拠国』の崩壊と立憲主義-『近代=人権』の困難性と可能性」『思想』八三〇号、岩波書店
- 樋口陽一、1999、『憲法と国家』岩波書店
- 、2001、「立憲主義」『三省堂 憲法辞典』三省堂
- 樋口陽一、2004、『国法学 人権総論』有斐閣
- 深尾裕造、1992、「Artificial Reason 考—ホップズ・クック論争と近代法学の生誕—」『島大法学』35巻4号、36巻1号、3号
- 深尾裕造、2000、「フォーテスキュとブルータス伝説—忘れられたイングランド国制起源論—」『法と政治』51巻1号
- 深瀬忠一、1963、1964、1968、1989、「一七八九年人権宣言研究序説（一）—（四）」『北海道大学法学論集』14巻3・4号、15巻1号、18巻3号、40巻1号
- 福井憲彦、2008、『興亡の世界史 13 近代ヨーロッパの覇権』講談社
- 福田歓一、1971『近代政治原理成立史序説』岩波書店
- 藤原保信、1977「ロックの契約論と革命権-『政府論』第一九章との関連において」飯坂・田中・藤原編『社会契約説』新評論
- 古城毅、2004、「フランス革命期の共和制論—コンスタンと、メストル、ネッケル、スター

- ル』『国家学会雑誌』117巻5・6号
- 星野智, 1992, 『現代国家と世界システム』同文館出版
- , 2000, 「グローバリゼーション論の再検討(1)」『法学新報』106巻9・10号, 中央大学法学会
- 升信夫, 2002, 「自由主義」福田・谷口編『デモクラシーの政治学』東大出版会
- 真嶋正己, 2000, 「E・バークのフランス革命批判と「保守」の思想」『憲法研究』32号
- 真嶋正己, 2000, 「バークとアイルランド: 1793-97」『エール』20号, 日本アイルランド協会学術研究部
- 真嶋正己, 2003, 「バークとアメリカ植民地問題 1766-70」『社会情報学研究』9号
- 真嶋正己, 2004, 「バークの強圧諸法批判と『アメリカ課税』」『社会情報学研究』10号
- 松浦高嶺, 1977 『『名誉革命体制』とフランス革命』柴田・成瀬編『近代史における政治と思想』山川出版社
- 松浦義弘, 1997, 「ロベスピエール現象とは何か」『岩波講座 世界歴史 17 環大西洋革命』岩波書店
- 松平光央, 1979 「ブラックストーン考」『現代イギリス法 内田力蔵先生古希記念』成文堂
- 松本礼二, 1991 『トクヴィル研究 家族・宗教・国家とデモクラシー』東京大学出版会
- 三島淑臣, 1993 『法思想史(新版)』青林書院
- 水林章, 1994, 『幸福への意思 <文明化>のエクリチュール』みすず書房
- 光信一宏, 1991, 1992, 「シエースの代表制論についての覚書(一、二)」『愛媛法学会雑誌』18巻3号, 19巻2号
- 宮田光雄, 1978, 『平和の思想史的研究』創文社
- 望月礼二郎, 1981(新版1997), 『英米法』青林書院
- 本村凌二, 1997, 「ローマの興亡」桜井万里子・本村凌二『世界の歴史5 ギリシャとローマ』中央公論社
- 森政稔, 2002, 「現代アメリカと『政治的なもの』の危機」『現代思想』10月号, 青土社
- 森康博, 1978, 「ボーリングブルックのイギリス憲法観」『政治研究』24・25号
- 森分大輔, 2007, 『ハンナ・アレント研究』風行社
- 八木鉄男, 1981 「ブラックストーン法の概念と法実証主義」『近代法思想の展開』有斐閣
- 安世舟, 1988, 「カール・シュミットはワイマール共和国の擁護者であったか」『思想』12月号
- 安川隆司, 2007, 「アダム・スミスと東インド会社 背景的考察を中心に」『東京経大会誌』255号
- 安武真隆, 2004, 「立憲主義」『政治学事典』弘文堂
- 矢吹久, 1993, 「立憲思想における連続性の問題」『法学研究』六六巻八号
- 山内進, 2000, 『決闘裁判 ヨーロッパ法精神の原風景』講談社現代新書
- 山川偉也, 1993, 『古代ギリシャの思想』講談社学術文庫

山口定, 1989, 『政治体制』 東大出版会
山崎正一・串田孫一, 2014, 『悪魔と裏切者 ルソーとヒューム』 ちくま学芸文庫
山崎望, 2003, 「『後期近代』における政治の変容」『思想』 二月号, no.946, 岩波書店
吉岡知哉・板倉祐治・桑瀬章二郎・王子賢太, 2009, 「座談会 ルソーの不在、ルソーの可能性」『思想』 11月号
吉田修馬, 2011, 「『新エロイーズ』におけるルソーの倫理思想の展開」『エティカ』 4号
渡辺一夫, 2000, 『曲説フランス文学史』 岩波書店
渡辺恭彦, 2006, 『18世紀フランスにおけるアンシアン・レジーム 批判と変革の試み エコノミストたちの試み』 八朔社
渡辺良二, 1988, 『近代憲法における主権と代表』 法律文化社

洋語文献

Ackerman, Bruce, 1997, The rise of world constitutionalism, *Virginia Law Review*, 83,4
Acton, Lord, ed. D. Woodruff, 1968, *Essays on church and state*, Thomas Y. Crowell
Adams, Thomas R., 1980, *The American controversy: A biographical study of the British pamphlets about the American disputes 1764-1783*, New York
Agamben, George, 1995, *Homo sacer: le pouvoir souverain et la vie nue*, Seuil (=2003、高桑和巳訳『ホモ・サケル』以文社)
Agamben, George, 2005, *State of exception*, The university of Chicago Press (=2007、上村・中村訳『例外状態』未来社)
Aldledge, A.O., 1958, Condorcet et Paine: Leur rapports intellectuels, *Revue de litterature comparee*, 32
Aldridge, A. O. , 1995, The case for Edmund Burke, *Eighteenth Century: theory and interpretation*, 36
Aquinas, Thomas, 1954, De regimine principum ad regem Cypri, ed. A. P. d'Entreves, *Aquinas: Selected political writings*, Basil Blackwell (=2005、柴田平三郎訳『君主の統治について』慶應義塾大学出版会)
Arendt, Hannah, 1951 (12 Aufl. 2008) , *Elemente und Ursprünge totaler Herrschaft*, Piper (=1972, 大島通義・かおり訳『全体主義の起原 I・II・III』みすず書房)
Arendt, Hannah, 1958, The human condition, University of Chicago Press (1973、志水速雄訳『人間の条件』中央公論社)
Arendt, Hannah, 1963 (Rep. 1990) , *On revolution*, Penguin Books (=1995、志水速雄訳『革命について』ちくま学芸文庫)
Arendt, Hannah, 1968, *Between past and future*, Viking Press (=1994、引田・斉藤訳『過去と未来の間』みすず書房)
Arendt, Hannah, 1993, *Was ist Politik?*, Piper (=2004、佐藤和夫訳『政治とは何か』岩

波書店)

アリストテレス、今道友信訳、1972、「詩学」『アリストテレス全集 17』岩波書店

Aristotle, ed. Stephen Everson, 1988, *The Politics*, Cambridge U.P. (=2001、牛田徳子訳『政治学』京都大学学術出版会)

Aristotle, ed. D. Ross, 1998, *The Nicomachean Ethics*, Oxford U.P. (=2002、朴一功訳、『ニコマコス倫理学』京都大学学術出版会)

Armitage, David, 2000, Edmund Burke and reason of state, *Journal of the history of ideas*, vol61, no.4

Ashcraft, Richard, and Goldsmith, M. M. , 1983, Locke, revolution principles, and the formation of Whig ideology, *The Historical Journal*, 26, 4

Augustine, St. ,1963, *The city of God against the Pagans*, II, Harvard U.P. (=1980、赤木善光・泉治典・金子晴勇訳『アウグスティヌス著作集 11 卷 神の国 (2)』教文館)

Bacon, Francis, ed. Spedding, Ellis and Heath, 1964, *The works of Francis Bacon*, Vol.6, London (=1970、成田成寿訳「随筆集」『世界の名著 20 ベーコン』中央公論社)

Baecque, Antoine de, 1988, L'homme nouveau est arrivé: la <régénération> du Français en 1789, *Dix-huitième siècle*, no.20

Barrington, Donal, 1954, Edmund Burke as an Economist, *Economica*, August

Bastid, Paul, 1939, *Sieyes et sa pansee*, Paris

Bastid, Paul, 1985, *L'idée de constitution*, Economica

Beaud, Olivier, 1994, *La puissance de l'état*, PUF

Beck, Ulrich, 1994, The reinvention of politics: Toward a theory of reflexive modernization, Beck, Giddens and Lash, *Reflexive modernization*, Polity Press (=1997, 松尾他訳「政治の再創造」『再帰的近代化』而立書房)

Berlin, Isaiah, 1969, Two concepts of liberty, *Four essays on liberty*, Oxford U.P. (=1971、小川・小池・福田・生松訳「二つの自由概念」『自由論』みすず書房)

Berman, Harold J., 1994, The origins of Historical Jurisprudence: Coke, Selden, Hale, *The Yale Law Journal*, vol.103, No. 7

Bickel, Alexander M, 1962, *The least dangerous branch*, Indianapolis

Bickel, Alexander M. , 1975, *The morality of consent*, Yale University Press

Blackstone, Sir William, 1769, ed. Wayne Morrison, 2001, *Blackstone's commentaries on the laws of England vol.4*, Cavendish Publishing Ltd

Böckenferde, Ernst-Wolfgang, 1992, Der Begriff des Politischen als Schlüssel zum staatsrechtlichen Werk Carl Schmitts, *Recht, Staat, Freiheit*, Suhrkamp. (=1993, 渡辺康行訳「カール・シュミットの国法上の著作を理解する鍵としての政治的なものの概念」初宿・古賀編訳『カール・シュミットの遺産』風行社)

Bockenforde, E.W. , 1992, *Staat, Verfassung, Demokratie*, 2Aufs, Frankfurt am Main,

- (=1999、初宿正典編訳『現代国家と憲法・自由・民主制』風行社)
- Bolingbroke, Lord, Henry St. John, 1967, *The works of Lord Viscount Bolingbroke*, 4 vols., New York
- Bourke, Richard, 2000a, Edmund Burke and Enlightenment sociability: justice, honour and the principles of government, *History of political thought*, vol.21, no.4
- Bourke, Richard, 2000b, Liberty, authority and trust in Burke's idea of Empire, *Journal of the history of ideas*, vol.61, no.3
- Bourke, Richard, 2012, Burke, Enlightenment and Romanticism, ed. David Dwan and Cristopher J. Insole, *The Cambridge Companion to Edmund Burke*, Cambridge U.P.
- Boyd, Richard, 1999, "The unsteady and precarious contribution of individuals": Edmund Burke's defense of civil society, *The Review of Politics*, vol.61, no. 3
- Brubaker, Stanley C., 2005, The countermajoritarian difficulty: tradition versus original meaning, ed. Kenneth D. Ward and Cecilia R. Castillo, *The judiciary and American democracy*, State University of New York Press
- Burgess, Glenn, 1992, *The politics of the ancient constitution: An introduction to English political thought 1603-1642*, Macmillan
- Burns, J.H. and Izbicki, Thomas, ed., 1997, *Conciliarism and papalism*, Cambridge U.P.
- Cairns, John W., 1984, Blackstone, An English institutist: Legal literature and the rise of the nation state, *Oxford Journal of legal Studies*, vol.4, no.3
- Canavan, Francis, 1995, *The political economy of Edmund Burke*, Fordham University Press
- Carre de Malberg, Raymond, 1922, *Contribution à la théorie générale de l'état*, t.2, Recueil Sirey
- Cassirer, Ernst, 1932, Die Philisophie der Aufklarung ,2003, *Gesammelte Werke, Bd. 15*, F. Meiner (=1962、中野好之訳『啓蒙主義の哲学』紀伊国屋書店)
- Christianson, Paul, 1991, Royal and Parliamentary voices on the ancient constitution: c.1604-1621, ed. Linda Levy Peck, *The mental world of the Jacobean Court*, Cambridge
- Cicero, M. T. , On the law , 1999, ed. James E. Z. Zetzel, *On the commonwealth and On the law*, Cambridge U.P. =1999、岡道雄訳「法律について」『キケロー選集 8』岩波書店)
- Cicero, M. T. , ed. M. T. Griffin and E. M. Atkins, 1991, *On duties*, Cambridge U. P. (=1999、高橋宏幸訳「義務について」『キケロー全集 9』岩波書店)
- Cicero, M. T. ,trans. C. MacDonald, 1977, Pro Murena, *The Loeb Classocal Library 324, Cicero 10 The Speeches*, Harvard U.P. (=2000、谷栄一郎訳「ムーレーナ弁護」『キケロー選集 第二巻』岩波書店)
- Cicero, M. T. ,trans. N. H. Watts, 1923, De Domo Sua, *The Loeb Classocal Library 158, Cicero 11 The Speeches*, Harvard U.P.

- Chiron, Yves, 1987, *Edmund Burke et la Revolution francaise*, Tequi
- Cobban, Alfred, 1960, *Edmund Burke and the revolt against the eighteenth century*, Allen and Unwin
- Coke, Sir Edward, *Reports*, ed. Steve Sheppard, 2003, *The selected writings of Sir Edward Coke: vol.1*, Liberty Fund
- Coke, Sir Edward, 1979, *The first part of the institutes of the lawes of England: 2 vol.*, Garland Publishing
- Conniff, James , 1993, Burke and India: The failure of the theory of trusteeship, *Political Research Quarterly*, vol.46, no.2
- Conniff, James , 1994, *The useful cobbler*, State University of New York Press
- Courtney, C. P. , 1963, *Montesquieu and Burke*, Blackwell
- Creays, Gregory, 1989, *Thomas Paine: social and political thought*, Unwin Hyman
- Creays, Gregory, 1990, The French revolution debate and British political thought, *History of political thought*, vol.XI, No.1
- Creays, Gregory, 1990, The French revolution debate and British political thought, *History of political thought*, vol.XI, No.1
- Cromartie, Alan, 1995, *Sir Matthew Hale 1609-1676: law, religion and natural philosophy*, Cambridge University Press
- Cromartie, Alan, 2006, *The constitutionalist revolution*, Cambridge U.P.
- Cropsey, Joseph, 1971, Introduction, Thomas Hobbes, *A dialogue between a philosopher and a student of the common laws of England*, University of Chicago Press
- Crowe, Ian, 2012, *Patriotism and public spirit: Edmund Burke and the role of the critic in the mid-18th century Britain*, Stanford University Press
- Dagger, Richard, 1997, *Civic virtues: Rights, citizenship, and republican liberalism*, Oxford U.P.
- Dickinson, H. T., 1977, *Liberty and property: political ideology in eighteenth century England*, Methuen (=2006、田中秀夫監訳『自由と所有』ナカシニヤ出版)
- Draus, Franciszek, 1989, Burke et les Français, Furet and Ozouf ed., *The French revolution and the creation of modern political culture Vol.3, The transformation of political culture 1789-1848*, Pergamon Press
- Dunn, John, 1969, *The political thought of John Locke*, Cambridge
- Dunn, John, 1979, *Western political theory in the face of the future*, Cambridge U.P. (=1983, 半沢孝磨訳『政治思想の未来』みすず書房)
- Dunn, William Clyde, 1941, Adam Smith and Edmund Burke: Complementary contemporaries, *The southern economic journal*, No.7
- Du Pon de Noumours, 1775, Memoire sur les municipalities, *Oeuvres de Turgot*, t.IV

- Dworkin, Ronald, 1996, *Freedom's law*, Harvard U.P. (=1999, 石山文彦訳『自由の法』木鐸社)
- Elofson, W. M. and Woods, John A., 1996, Introduction, *The writings and speeches of Edmund Burke: vol.3*, Clarendon Press
- Elton, G.R., 1974, *Studies in Tudor and Stuart politics and government*, 2 vol., Cambridge
- Fatovic, Clement, 2004, Constitutionalism and contingency: Locke's theory of prerogative, *History of political thought*, vol. XXV, no.2
- Ferguson, Adam, ed. Duncan Forbes, 1966, *An essay on the history of civil society*, Edinburgh U.P.
- Figgis, J.N., 1960, *Political thought from Gerson to Grotius, 1414-1625*, New York
- Fitzpatrick, Martin, 1995, Patriots and patriotisms: Richard Price and the early reception of the French Revolution in England, ed. Michael O'Dea and Kevin Whelan, *Nations and Nationalisms: France, Britain, Ireland and the eighteenth-century context*, Voltaire Foundation
- Fortescue, John, 1461-3, Series selected. Berkowitz and Throne, 1980, *De natura legis Naturae*, Garland Publishing (=2001-4, 直江真一訳「ジョン・フォーテスキュー著『自然法論 第一部』邦訳(1-6)」「『同第二部』邦訳(1-2)」「法政研究』67巻2号、3号、68巻2号、3号、69巻1号、3号、70巻1号、71巻2号、九州大学)
- Fortescue, John, 1470, ed., S.B.Chrimes, 1979, *De laudibus legume Anglie*, Hyperion Press (=1989-90, 北野・小山・直江訳「ジョン・フォーテスキュー著『イングランド法の礼賛について』(1-3)『法学』53巻4号、5号、54巻1号、東北大学)
- Fortescue, John, c.1471, ed., Shelly Lockwood, 1997, *On the laws and governance of England*, Cambridge U.P.
- Freeman, M., 1980, *Edmund Burke and the critique of political radicalism*, The University of Chicago Press
- Friedrich, Carl J., 1974, *Limited government: a comparison*, Prentice-Hall (=1979, 清水他訳『比較立憲主義』早稲田大学出版部)
- Fruchtman Jr. , Jack, 1993, *Thomas Paine and the religion of nature*, Johns Hopkins University Press
- Fuchs, Michel, 1996, *Edmund Burke, Ireland and the fashioning of self*, Voltaire Foundation
- Gamble, Andrew, 2000, *Politics and fate*, Polity Press (=2002, 内山秀夫訳『政治が終わるとき?』新曜社)
- ゲンツ、フリードリッヒ・フォン、1992、「『フランス革命についての省察』への序文 政治的著作の影響、およびバークの著作の性格について」『ドイツ・ロマン派全集 第20巻

- 太古の夢 革命の夢 自然論・国家論集』国書刊行会
- ガンザン、ミシェル、1993、『『人権宣言』—自然法と実定法』高橋誠編『中央大学社会科学研究所研究報告 12 フランス革命とは何か 現代史認識の再建を目指して』中央大学社会科学研究所
- Gooch, G. P., 1914, *Political thought in England: From Bacon to Halifax*, Oxford (=1952 堀・升味訳『イギリス政治思想—ベイコンからハリファックス』岩波書店)
- Gough, J. W., 1950, *John Locke's political philosophy*, Clarendon Press (=1976、宮下輝雄訳『ジョン・ロックの政治哲学』人間の科学社)
- Grey, Thomas C., 1978, *Origins of the unwritten constitution: fundamental law in American revolutionary thought*, *Stanford Law Review*, vol.30
- Gough, J.W., 1973, *John Locke's political philosophy*, Oxford (=1976、宮下輝男訳『ジョン・ロックの政治哲学』人間の科学社)
- Gunn, J. A. W., 1971, *Factions no more*, Frank Cass
- Gunn, J. A. W., 1995, *Queen of the World: opinion in the public life of France from the Renaissance to the Revolution*, Voltaire Foundation
- Habermas, Jürgen, 1990, *Strukturwandel der Öffentlichkeit*, Suhrkamp (=1994、細谷・山田訳『公共性の構造転換 第二版』未来社)
- Hale, Matthew, c.1674, *Reflections by the Lrd. Cheife Justice Hale on Mr. Hobbes his Dialogue of the lawe*, ed. W. S. Holdsworth, 1921, *Sir Matthew Hale on Hobbes: An unpublished MS*, *The Law Quarterly Review*, vol. XXXVII
- Hale, Matthew, 1715, ed. Charles M. Gray, 1971, *The History of the Common Law of England*, The University of Chicago Press
- Hampsher-Monk, Iain, 1988, *Rhetoric and opinion in the politics of Edmund Burke*, *History of Political Thought*, Vol.9, No.3
- Hobbes, Thomas, 1651, ed., Richard Tuck, 1997, *Leviathan*, Cambridge U.P. (=1964、水田洋訳『リヴァイアサン 1-4』岩波書店)
- Hobbes, Thomas, c.1666, *A dialogue between a philosopher and a student, of the common laws of England*, ed. Alan Cromartie and Quentin Skinner, 2005, *The Clarendon edition of the works of Thomas Hobbes*, vol.11, Clarendon Press (=2002、田中・重森・新井訳『哲学者と法学徒との対話』岩波書店)
- Holdsworth, W.S., 1932, *Some aspects of Blackstone and his Commentaries*, *Cambridge Law Journal*, vol. 4
- Holmes, Stephen, 1995, *Passions and constraint*, University of Chicago Press
- Hole, Robert, 1989, *Pulpits, politics and public order in England 1760-1832*, Cambridge
- Honig, Bonnie, 1991, *Declarations of Independence : Arendt and Derrida on the problem of founding a republic*, *American Political Science Review*, vol.85, no.1

- Hont, Istvan, and Ignatieff, Michael, ed., 1983, *Wealth and Virtue*, Cambridge U.P. (= 1990、水田・杉山監訳『富と徳』未来社)
- Hont, Istvan, 2005, *Jealousy of trade*, Harvard University Press (=2009、田中秀夫監訳『貿易の嫉妬 国際競争と国民国家の歴史的展望』昭和堂)
- Hölscher, Lucian, 1978, Öffentlichkeit, Her. Brunner, Conze und Koselleck, *Geschichtliche Grundbegriffe*, Bd.4, Klett-Cotta (=1995、小出達夫訳「歴史の基礎概念・公共性について 翻訳と解題その1」「その2」『北海道大学教育学部紀要』66, 68号)
- Hume, David, 1778, *The history of England*, 8 volumes, Liberty Fund (=2004, 2005, 池田・犬塚・壽里抄訳「ヒューム『イングランド史』抄訳(1)(2)」『経済論集』54巻2号、55巻1号、関西大学)
- Hume, David, 1777, ed. Eugene F. Miller, 1985, *Essays moral, political, and literary*, Liberty Fund (=2011、田中敏弘訳『ヒューム道徳・政治・文学論集』名古屋大学出版会)
- Hunt, Louis, 2002, Principle and prejudice: Burke, Kant and Habermas on the condition of practical reason, *History of political thought*, vol. 23, no.1
- Judson, M.A., 1949, *The crisis of the constitution*, New Brunswick
- Kates, Gary, 1989, From liberalism to radicalism: Tom Paine's Right of Man, *Journal of the History of Ideas*
- Koebner, R, 1951, Despot and despotism: vicissitudes of a political term, *Journal of the Warburg and Courtauld Institutes*, vol.14
- Kramer, Larry D. , 2004, *The people themselves: popular constitutionalism and judicial review*, Oxford University Press
- Kramnick, Issac, 1977, *The rage of Edmund Burke*, Basic Book
- Kramnick, Issac, 1990, *Republicanism and bourgeois radicalism*, Cornell U.P.
- Kohn, Margaret, and O'Neill, Daniel I, 2006, A tale of two Indias, *Political theory*, vol.34 No.2
- Lloyd, Howell. A., 1991, Constitutionalism, J. H. Burns (ed.), *The Cambridge history of political thought 1450-1700*, Cambridge U.P.
- Lock, F. P., 1998, *Edmund Burke: Volume 1, 1730-1784*, Clarendon Press
- Lock, F. P., 2006, *Edmund Burke: Volume 2: 1784-1797*, Clarendon Press
- Locke, John, 1690, ed. Peter H. Nidditch, 1975, *An essay concerning human understanding*, Clarendon Press (=大槻春彦訳、1972-7、『人間知性論』(一一四)岩波文庫)
- Locke, John, 1689, ed. Peter Laslett, 1988, *Two treatises of government*, Cambridge University Press (=2010、加藤節訳『完訳 統治二論』岩波文庫)
- MacIlwain, C.H., 1947, *Constitutionalism: ancient and modern*, Cornell University Press (=1966、森岡敬一郎訳『立憲主義その成立過程』慶應通信株式会社)

- MacIntyre, Alasdair, 1981, *After virtue*, University of Notre Dame Press (=1993, 篠崎榮訳『美德なき時代』みすず書房)
- , 1988, *Whose justice? Which rationality?*, University of Notre Dame Press.
- Manent, Pierre, 1986, *Les liberaux: tome 2*, Hachette
- Manent, Pierre, 1987, *Histoire intellectuelle du libéralisme : dix leçons*, Calmann-Lévy
- McLoughlin, T. O. and Boulton, J. T., 1997a, Preface, *The Writings and Speeches of Edmund Burke*, vol. 1, Clarendon Press
- McLoughlin, T. O. and Boulton, J. T., 1997b, Introduction, *The Writings and Speeches of Edmund Burke*, vol. 1, Clarendon Press
- Macpherson, C. B., 1980, *Burke*, Oxford University Press
- Mansfield, Harvey, 1965, *Statesmanship and party government*, University of Chicago Press
- Maus, Ingeborg, 1980, *Bürgerliche Rechtstheorie und Facismus: Zur sozialen Funktion und aktuellen Wirkung der Theorie Carl Schmitts*, Wilhelm Fink Verlag (=1993, 今井・住吉・筏津訳『カール・シュミットの法思想』風行社)
- McConnell, Michael W., 1996, Establishment and toleration in Edmund Burke's constitution of freedom, *The Supreme Court Review 1995*, The University of Chicago Press
- Meinecke, Friedrich, 1936, Die Entstehung des Historismus, Hg. Carl Hinrich, 1959, *Werke, Bd.3*, R. Oldenbourg Verlag (=1968, 菊森・麻生訳『歴史主義の成立 上下』筑摩書房)
- Milsom, S.F.C., 1981(1985) The nature of Blackstone's achievement, *Studies in the history of the common law*
- Mohnhaupt, Heinz, und Grimm, Dieter, 1995, *Verfassung: zur Geschichte des Begriffs von der Antike bis zur Gegenwart*, Dunker und Humblot
- Montesquieu, 1973, *De l'esprit des lois*, Garnier (=1989, 野田・稲本・上原・田中・三辺・横田地訳『法の精神』岩波書店)
- Mossner, Ernest Campbell, 1947, David Hume's "An historical essay on chivalry and modern honour", *Modern philology*, vol.45 (=2011, 壽里竜訳「近代的名誉と騎士道に関する歴史的論考」『思想』、1052号、岩波書店)
- Mouffe, Chantal, 1993, *The return of the political*, Verso (=1998, 千葉他訳『政治的なるものの復興』日本経済評論社)
- Negri, Antonio, 1982, *L'anomalie sauvage : puissance et pouvoir chez Spinoza*, PUF (=2008, 杉村・信友訳『野生のアノマリー スピノザにおける力能と権力』作品社)
- Negri, Antonio, 1992, *Le pouvoir constituant: Essai sur les alternatives de la modernité*,

- PUF (=1999、杉村・斉藤訳『構成的権力』松籟社)
- Negri, Antonio, 1994, *Démocratie et Éternité in Spinoza: Puissance et ontologie* (=1998、水嶋一憲訳「民主制と永遠性」『現代思想』3月号)
- Nederman, Cary J., 1990, Conciliarism and constitutionalism: Jean Gerson and medieval political thought, *History of European ideas*, XII no.3
- , 1996, Constitutionalism-medieval and modern: against Neo-Figgisite Orthodoxy(again), *History of political thought*, vol.XVII No.2
- Nisbet, Robert, 1986, *Conservatism: dream and reality*, Open University Press (=1990、富沢・谷川訳『保守主義—夢と現実』昭和堂)
- Nisbet, Robert, 1983, 1984 and the conservative imagination, ed. Irving Howe, 1984 revisited, Harper and Row (=1985、「『1984年』と保守主義的想像力」、蔭山・柳父・千葉・檜山訳『世紀末の診断 1984年以後の世界』みすず書房)
- Oakley, Francis, 1995, Nederman, Gerson, conciliar theory and constitutionalism: sed contra, *History of political thought*, vol.XVI No.1
- O'Brien, Conor Cruise, 1992, *The great melody : a thematic biography and commented anthology of Edmund Burke*, University of Chicago Press
- O'Gorman, Frank, 1982, *The emergence of the British Two-Party system: 1760-1832*, Edward Arnold Publisher
- Pappin III, Joseph L. , 1993, *The metaphysics of Edmund Burke*, Fordham U.P.
- Parry, Geraint, 1978, *John Locke*, George Allen and Unwin
- Parekh, Bhikhu, 1996, Political theory: tradition in political philosophy, Goodin and Klingemann (ed.) *A new handbook of political science*, Oxford U.P.
- Pasquino, Pasquale, 1998, *Sieyes et l'invention de la constitution en France*, Edititon Odile Jacob
- Payne, E.J. , 1999, Notes, *Select Works of Edmund Burke: Vol.1*, Liberty Fund
- Pettit, Philip, 1997, *Republicanism: a theory of freedom and government*, Clarendon Press
- Philp, Mark, 1989, *Paine*, Oxford U.P. (=2007、田中・梅田訳『トマス・ペイン 国際派革命知識人の生涯』未来社)
- Philp, Mark, 1995, Introduction, Paine, *Rights of Man, Common Sense and other political writings*, Oxford U.P.
- Pitkin, Hanna, 1967, *The concept of representation*, University of California Press
- Pocock, J.G.A., 1957, *The ancient constitution and the federal law: A study of English historical thought in the seventeen century*, Cambridge U.P.
- Pocock, J.G.A., 1975, *The Machiavellian Moment: Florentine political thought and the Atlantic republican tradition*, Princeton U.P.

- Pocock, J. G. A. ,1985, *Virtue, commerce and history*, Cambridge University Press (= 1993、田中秀夫訳『徳・商業・歴史』みすず書房)
- Pocock, J. G. A. , 1985, The political economy of Burke's analysis of the French revolution, *Virtue, commerce and history*, Cambridge University Press (=1993、田中秀夫訳「パークのフランス革命分析の政治経済学」『徳・商業・歴史』みすず書房)
- Pocock, J. G. A. , 1987, Introduction, Edmund Burke, ed. J.G.A. Pocock, *Reflections on the Revolution in France*, Hackett publishing Company
- Pocock, J.G.A. ,1989, Burke and the ancient constitution: A problem in the history of ideas, *Politics, Language and Time: Essays on political thought and history*, The University of Chicago Press
- Pocock, J. G. A. , 1993, Political thought in the English-speaking Atlantic, 1760-1790 Part 2: empire, revolution and the end of early modernity, ed. Pocock, *The varieties of British political thought, 1500-1800*, Cambridge U. P.
- , 1999a, *Barbarism and religion, vol.1: The Enlightenments of Edward Gibbon, 1737-1764*, Cambridge U.P.
- , 1999b, *Barbarism and religion, vol.2: Narratives of civil government*, Cambridge U.P.
- Porter, Roy, 2001, *The Enlightenment* 2nd ed., Palgrave, (=2004、見市雅俊訳『啓蒙主義』岩波書店)
- Posner, Richard A., 1976, Blackstone and Bentham, *The Journal of Law and Economics*, vol.19,Oct.
- Rawls, John, 1971, *A theory of justice*, Harvard U.P.
- Raynaud, Philippe, 1988, Burke et la déclaration des droits, *Droits: Revue française de théorie juridique* 8
- Raynaud, Philippe, 1988, Révolution Amérique, Furet et Ozouf, *Dictionnaire critique de la Révolution française*, Flammarion (=1995、石井三記訳「アメリカ革命」河野・阪上・富永監訳『フランス革命事典2』)
- Raynaud, Philippe, 1989, Préface, Edmund Burke, trad. Pierre Andler, *Réflexions sur la révolution de France*, Hachette
- Reid, John Phillip, 1993, *Constitutional history of the American Revolution: The authority of law*, The University of Wisconsin Press
- Richter, Melvin, 1973, Despotism, Philip P. Wiener ed. , Dictionary of the history of ideas, Charles Scribner's sons (=1990、竹中浩訳「専制政治」『西洋思想大事典』平凡社)
- Robertson, William, ed. Felix Gilbert, 1972, *History of the reign of the Emperor Charles V*, University of Chicago Press
- Rousseau, Jean-Jacques, 1995, A M. D'Alembert, *Oeuvres complètes*, tome V, Gallimard

(=1979、西川長夫訳「演劇に関するダランベール氏への手紙」『ルソー全集』8巻、白水社)

Rousseau, J-J., 1964, *Julie, ou la nouvelle Héloïse*, *Œuvres complètes*, tom.2, Gallimard (1979、松本勤訳「新エロイーズ」『ルソー全集』9巻、白水社)

Rubinfeld, Jed, 2004, Unilateralism and constitutionalism, *New York University Law Review*, 79.6

Russell, Conrad, 1979, *Parliaments and English politics: 1621–1629*, Oxford

Rousseau, J-J., 1964, *Julie, ou la nouvelle Héloïse*, *Œuvres complètes*, tom.2, Gallimard (1979、松本勤訳「新エロイーズ」『ルソー全集』9巻、白水社)

Samuels, P. I., 1923, *The Early Life: Correspondence and Writings of the Rt. Hon. Edmund Burke*, Cambridge U.P.

Stanlis, Peter. J., 1958, *Edmund Burke and natural law*, University of Michigan Press

Stanlis, Peter J., 1991, *Edmund Burke: the Enlightenment and revolution*, Transaction Publishers

Schmitt, Carl, 1921 (8 aufl. 1994) , *Die Dictatur*, Duncker und Humblot (=1991、田中・原田訳『独裁』未来社)

Schmitt, Carl, 1922, *Politische Theologie*, Duncker und Humblot (=1971、田中・原田訳『政治神学』未来社)

Schmitt, Carl, 1925, *Politische Romantik*, Duncker und Humblot (=1970、大久保和郎訳『政治的ロマン主義』みすず書房)

Schmitt, Carl, 1926, *Die Geistesgeschichtliche Lage des heutigen Parlamentarismus*, Duncker und Humblot (=2000、稲葉素之訳『現代議会主義の精神的地位』みすず書房)

Schmitt, Carl, 1928 (9 aufl. 2003) , *Verfassungslehre*, Duncker und Humblot (=1974、阿部・村上訳『憲法論』みすず書房)

Schmitt, Carl, 1932(7Auf. 2002), *Der Begriff des Politischen*, Duncker und Humblot(=1970、田中・原田訳『政治的なものの概念』未来社)

Schmitt, Carl, 1940, Über das Verhältnis der Begriffe Krieg und Feind, *Positionen und Begriffe*, Hanseatische Verlagsanstalt. (=1972、長尾龍一訳「戦争概念と敵概念」『現代帝国主義論』福村出版)

Schmitt, Carl, 1950 (4 Auf. 1997) , *Der Nomos der Erde im Völkerrecht des Jus Publicum Europaeum*, Duncker und Humblot (=1976、新田邦夫訳『大地のノモス』福村出版)

Schneewind, J.B., 1990, *Moral philosophy from Montaigne to Kant: An anthology*, Cambridge U.P.

Skinner, Quentin, 1974, The principles and practice of Opposition: the case of Bolingbroke versus Walpole, Neil McKendrick ed., *Historical perspectives: studies in*

English thought and society in honour of J. H. Plumb, Europe

Skinner, Quentin, 1978 a, *The foundation of modern political thought: vol.1*, Cambridge U.P.

Skinner, Quentin, 1978b, *The foundation of modern political thought: vol.2*, Cambridge U.P.

Skinner, Quentin, 1998, *Liberty before liberalism*, Cambridge U.P.

Smith, Adam, 1759, ed. Knud Haakonssen, 2002, *The theory of moral sentiments*, Cambridge U.P. (=2003、水田洋訳『道徳感情論 (上下)』岩波書店)

Smith, Adam, 1776, ed. R. H. Campbell and A. S. Skinner, 1981, *An inquiry into the nature and causes of the wealth of nations*, Liberty Press (=1978、大河内一男監訳『国富論』中公文庫)

Smith, Adam, ed. E. C. Mossner and I. S. Ross, 1977, *The correspondence of Adam Smith*, Oxford U.P.

Strauss, Leo, 1950 (7th ed. 1965), *Natural right and history*, The University of Chicago Press (=1988、塚崎・石崎訳『自然権と歴史』昭和堂)

Sommerville, Johann P., 1986, *Politics and ideology in England: 1603-1640*, London

Sontheimer, Kurt, 1968, *Antidemokratisches Denken in der Weimarer Republik*, Nymphenburger Verlagshandlung, (=1976、河島・脇訳『ワイマール共和国の政治思想』ミネルヴァ書房)

Stanlis, Peter. J., 1958, *Edmund Burke and natural law*, University of Michigan Press

Stanlis, Peter. J., 1991, *Edmund Burke: The enlightenment and revolution*, Transaction Publishers

Temple, William, 1672(7th ed. 1705), *Observations upon the United Provinces of Netherlands*, London

Thoma, Richard, 1925, *Zur Ideologie des Parlamentarismus und der Diktatur*, *Archiv für Sozialwissenschaft und Sozialpolitik*, Bd. 53 (=1972、服部・宮本訳「議会主義と独裁のイデオロギーについて」カール・シュミット『現代議会主義の精神的地位』社会思想社)

Thomas, D.O., 1977, *The honest mind: the thought and work of Richard Price*, Clarendon Press

Tierney, Brian, 1982, *Religion, law and the growth of constitutional thought*, Cambridge U.P. (=1986、鷲見誠一訳『立憲思想 始原と展開 1150-1650』慶応通信株式会社)

Todd, William B., 1982, *A biography of Edmund Burke*,

Tocqueville, Alexis de, 1856, ed. Françoise Mélonio, 1988, *L'ancien régime et la révolution*, GF Flammarion, (=1998、小山勉訳『旧体制と第革命』ちくま学芸文庫)

Turgot, ed. Gustave Schlegel, 1923, *Oeuvres de Turgot*, Tome 5, Libraire Felix Alcan

- Tully, James, 1995, *Strange multiplicity*, Cambridge U.P.
- Viroli, Maurizio, 1995, *For love of the country: an essay on patriotism and nationalism*, Oxford University Press (=2007、佐藤瑠威・佐藤真喜子訳『パトリオティズムとナショナリズム』日本経済評論社)
- Voltaire, ed. Raymond Naves, 1956, *Lettres philisopiques*, Editions Garnier Freres (=1980、林達夫訳『哲学書簡』岩波書店)
- Walther, Manfred, 1993, Carl Schmitt et Baruch Spinoza, ed. Olivier Bloch, *Spinoza au XXe siècle*, P. U. F.
- Warren, Mark E., 1999, What is political? *Journal of theoretical politics*, 11(2)
- Weare, K.C., *Modern constitution* (=1954、伊藤正巳・小堀憲助訳『現代の憲法』勁草書房)
- Weber, Max, 1919(1971), Politik als Beruf, *Gesammelte Politische Schriften*, Tubingen (=1980、脇圭平訳『職業としての政治』岩波書店)
- Willman, Robert, 1983, Blackstone and the `theoretical perfection' of English law in the Reign of Charles II, *The Historical Journal*, 26.1
- Whelan, F. G., 1996, *Edmund Burke and India*, University of Pittsburgh Press
- Wight, Martin, 1991, *International theory: The Three traditions*, Leicester University Press (=2007、佐藤誠・安藤次男・龍澤邦彦・大中真・佐藤千鶴子訳『国際理論 三つの伝統』日本経済評論社)
- Wilkins, B. T., 1967, *The problem of Burke's political philosophy*, Oxford U. P.
- Winch, Donald, 1985, The Burke-Smith problem and late eighteenth century political and economic thought, *The historical journal*, vol.28, No.1
- Wolin, Sheldon S. 1960, *Politics and vision*, George Allen and Unwin (=1994、尾形他訳『西洋政治思想史』福村出版)
- , 1996a, The liberal / democratic divide: On Rawls's Political Liberalism, *Political Theory*, Vol.24.no.1
- , 1996b, Fugitive democracy, Seyla Benhabib (ed.), *Democracy and difference*, Princeton U.P.
- Wood, Neal, 1988, *Cicero's social and political thought*, University of California Press
- Yale, D. E. C., 1972, Hobbes and Hale on the law, legislation and the sovereign, *Cambridge Law Journal*, 31,1